

登録日 2014/5/27

登録番号 pheochromo001

腫瘍名 褐色細胞腫

申請科 内分泌

投与スケジュール

CPA+VCR+DTIC(CVD)				21~28日 毎×4コースまで			
				1コース		2コース	
				1	2	22	...
				(day)			
①	デキサート	9.9 mg	点滴 15分	↓		↓	
	グラニセトロン	1 mg					
	生理食塩水	50 mL					
②	デキサート	9.9 mg	点滴 15分	↓			
	アロキシ	0.75 mg					
	生理食塩水	50 mL					
③	ダカルバジン	600 mg/m ²	点滴 30分	↓ ↓		↓	
	注射用水	(100mg/Vあたり10mL)					
	生理食塩水	250 mL					
④	エンドキサン	750 mg/m ²	点滴 60分	↓		↓	
	生理食塩水	250 mL					
⑤	オンコビン	1.4 mg/m ²	点滴 5分	↓		↓	
	生理食塩水	50 mL					
⑥	生理食塩水	50 mL	点滴 5分	↓ ↓		↓	

注意事項

最大4コース施行(海外では増量する報告もあるが、国内では定量でのみ保険適応)
オンコビンは1回2mgまで(保険適応通り)
ダカルバジンはルートも遮光する。
カテコラミン遊離に伴う高血圧性クリーゼ防止のため、原則 α 1-blockerを併用する。
プリンペランは病態禁忌(カテコラミン遊離を促進し高血圧クリーゼを誘発することがある)
ナウゼリンも同様の薬理作用のため、制吐剤を追加する際はアプレピタントやステロイドなどを検討する。
Day3~の制吐剤は主治医判断で追加とする。

参考文献

褐色細胞腫診療指針2012P52-58